熊谷市立別府体育館の廃止と老人福祉センター別府荘に係る説明会・懇談会（２回目）について（議事録）

日　　時：令和６年８月２０日（火）18：30～20：10
場　　所：熊谷市別府公民館　ホール
出　　席：熊谷市総合政策部スポーツタウン推進課
　　福祉部長寿いきがい課
　　総合政策部施設マネジメント課

来場者：１４名

１　開会あいさつ
（市）
本日は、熊谷市立別府体育館の廃止と老人福祉センター別府荘に係る説明会・懇談会に御参加いただき、ありがとうございます。
また、日ごろから、市政に対し御理解と御協力をいただいていておりますことに、厚く御礼を申し上げます。別府地区の皆様には特に、大里広域市町村圏組合が運営しております熊谷衛生センターや、市が運営しておりますここ別府公民館、別府沼公園など、様々な施設の運営に御理解、御協力をいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。
さて、本市では、市内施設の老朽化とアセットマネジメントの観点から、公共施設について今後の方針を検討しているところですが、この度、別府体育館につきましては、老朽化と耐用年限を迎えることから廃止、別府荘につきましては、老朽化が進んでおり、昨年度実施しました説明会では廃止について御説明させていただきましたが、さまざまな御意見をいただいたことから、廃止の延長の方針としており、本日は詳細について御説明をいたします。
また、懇談会ということで、老朽化施設廃止後の跡地利用について、地元の皆様の御意見を伺わせていただきます。また御不明な点がありましたら、御質問をいただければと思います。
限られた時間になりますが、よろしくお願いいたします。
簡単ではありますが、挨拶とさせていただきます。
本日は、よろしくお願いいたします。

本日の進行についてお知らせします。この後、別府体育館と別府荘の今後の方針について御説明します。体育館の説明が終わりましたら説明についての質疑応答を行います。その

後、別府荘の説明をさせていただき、説明についての質疑応答を行います。最後に懇談会という形で本日の説明につきまして、意見交換をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。終了は２０時３０分を予定しています。
それでは初めに別府体育館について担当から御説明します。

２　別府体育館について説明
熊谷市立別府体育館について御説明します。

はじめに別府体育館の概要についてです。
別府体育館は、昭和５０年３月に旧別府小学校体育館として竣工し、昭和６２年２月に同校の移転に伴い、熊谷市立別府体育館として市民の皆さまがスポーツやレクリエーション活動を楽しむ地域体育館として利用されています。
しかし、今年度、令和６年度に耐用年限である５０年を迎えます。施設全体が老朽化し、既に給排水の老朽化が著しく、排水の臭いも発生している状況です。現行の耐震基準を満たした設計になっていないことから、耐震化を含めた大規模改修工事に莫大な費用を要することや老朽化に伴い危険個所も出てくる恐れがあることから、（令和５年３月改定の）「熊谷市個別施設計画」の通り、今年度いっぱいで廃止、来年度解体する方針としました。
何卒ご理解いただきますよう、お願いします。
なお、現在ご利用いただいている皆様には代替施設として、市民体育館、江南体育館、籠原体育館、大里体育館、妻沼運動公園体育館等をご案内し、ご利用いただきます。資料にはただいま申し上げました体育館の概要を掲載しております。

続きまして、別府体育館廃止後の跡地利用についてですが、現在、体育館跡地や敷地内の樹木の利活用については、市役所内部で検討を行っております。本日は跡地利用につきまして皆様から御意見を伺い、検討の参考にさせていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

説明は以上です。よろしくお願いします。

３　質疑応答
では、説明内容につきまして、ご質問のある方は挙手の上お願いいたします。

（住）
体育館解体については、耐用年数ということなのでやむを得ないという認識だが、跡地利用についてが問題だ。跡地の利活用について、市の方の意見は何もないのか。跡地利用について具体的な案がなく、議論もされないなかで、体育館の取り壊しの提案があるのは問

題であると思う。
もうひとつは、別府公民館というのは別府の住民のみでなく、広く市民に使われている非常に便利な公民館だ。しかし、植木や雑草のメンテナンスで非常に費用がかかる状況である。ただ教育委員会から出ている維持管理費用は極めて少ない状況だ。その状況で、更地で残された場合は、どこが管理するのか、別府公民館が管理をすることになるのか。
仮に公民館で管理することになった場合、きちんとしたメンテナンス費用をつけていただきたい、管理者の方向性についても検討いただきたい。

（市）
→市内部の検討状況として、跡地活用については具体的な案をお示しできない状況です。
現在市内部の各所管課から意見をいただいております。まとまり次第ご報告できればと考えております。

（住）
跡地利用について我々住民に説明できるような状況になったら、事前に報告いただきたい。

（市）
→体育館と併せて公民館についてのご意見をいただきましたので、教育委員会にお伝えいたします。

（住）
体育館が無くなるということで、代替の体育館建設の計画は？

（市）
→現在、別府地区に新たな体育館を建て替えるという計画はございません。

（住）
先ほどの説明で代替施設として様々な市内の体育館のご案内をいただいたが、別府体育館が近くて利用しているので、遠くなると使えなくなってしまうが、子供たちも行ける距離ならいいが、親が送り迎えをしなくてはならず、江南や大里などの体育館には行けないと思う。別府地区に建て替えの計画はないのか。

（市）
→ご希望に添えず申し訳ありませんが、別府地区に新たな体育館を建設する予定はございません。

（住）
別府体育館の利用実績、団体数は。どのくらいの団体に影響が出るものなのか。とりあえず利用状況について教えていただきたい。

（市）
→月ごとの団体数の数字は持っておりませんが、稼働率について、今年度６月は 68.88%、７月は 69.89%です。昨年度（令和５年度）実績では、利用件数７７３件、人数が９，１９２人、稼働率が 71.6%です。利用団体数については、直近の令和６年４月では１５団体、５月には７団体の方にご利用いただいております。

（住）
思った以上に高い利用率という認識だ。これらの団体が、別府体育館を利用できなくなることで、新しい施設を予約するにはどのようにしたらよいのか。体育館の借り方がスムーズにいくのかが心配だ。

（市）
→代替施設の体育館については、スポーツ協会を通しての申し込みとなり、妻沼運動公園体育館は管轄が異なるため、申し込み先が異なり、直接妻沼運動公園への申し込みとなりますが、江南、大里、市民体育館、籠原体育館についてはスポーツ協会で管理しておりますので、別府体育館と同様の形で申し込みをしていただく形となります。

（住）
そうするとその団体は、妻沼以外の体育館であればスムーズに借りられるということでよろしいか。

（市）
→妻沼運動公園体育館も申し込み先が異なりますが、その他の体育館については電子などでも申請いただけるかたちとなっております。ほかの体育館間についても７～８割くらいの稼働率となっておりますので、ご利用団体様がどの施設を利用するかによりますが、お借りいただける状況にはなっております。
卓球やバドミントンの団体の利用が多いですが、指定管理者であるスポーツ協会で受付事務を行っており、別府体育館の利用状況については把握しておりますので、代替施設についての案内も併せて行っていただいております。

４　別府荘について説明

次に、老人福祉センター別府荘の今後の方針について、担当からご説明いたします。

「別府荘について」、ご説明申し上げます。
まず、別府荘の概要についてですが、熊谷市立老人福祉センター別府荘は、昭和４６年５月１日に開館し、築５３年が経過しました。
現在、施設管理を社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会に委託しております。
令和５年度は、１年間で１５，６３８人、１日平均５４人の方にご利用いただきました。

別府荘の「方針」ですが、今まで別府荘は、令和６年度末、令和７年３月３１日に廃止予定でしたが、１年延期し、令和７年度末、令和８年３月３１日で廃止といたします。

前回、令和６年２月２３日に開催いたしました「老人福祉センター別府荘住民説明会」にご参加された方々には、すでにご承知おきのことと存じますが、別府荘は建築から５０年以上が経過し、水道管設備等を始めとして、浴室設備、受変電設備、空調設備等老朽化が著しく、継続的な管理運営が困難な状態です。
そのため、当初、令和６年度末に廃止予定とし、令和６年２月２３日に「老人福祉センター別府荘住民説明会」を開催したところ、ご参加いただきました住民の皆様から、別府荘継続の強い意向をいただきました。

そのため、住民の皆様方の意向を踏まえ、別府荘の一部機能移転先となるアクアピア２の計画の進展がない現状から市民福祉の後退が懸念されること及び現在の施設設備の保守状況や老朽化を勘案し、１年間を限度として廃止を延期することとしました。

今後の予定として、令和７年度末で別府荘を廃止としますが、それまでに大規模修繕の必要が生じた場合は、施設の一部又は全部が使用中止となる可能性があります。
管理運営につきましては、安心・安全に努めるとともに、費用対効果も考慮しながら運営していくこととします。

別府荘利用者の皆様、別府地区の地元住民の皆様方には、ご不便をお掛けして大変申し訳ありませんが、別府荘廃止後は、老人福祉センター上之荘、ひかわ荘、江南荘をご利用くださいますようお願い申し上げます。

以上、概要のみで大変恐縮ではございますが、担当からの説明を終了させていただきます。
今後とも、熊谷市立老人福祉センターをご愛顧くださいますよう宜しくお願いいたします。

５　質疑応答

では、説明内容につきまして、ご質問のある方は挙手の上お願いいたします。

（住）

別府荘については様々な意見が出ているが、結果的にアクアピア２が明らかにならない限りは、閉鎖ということについて、住民が納得するということはない。やはりこの問題については、アクアピア２がどうなるのか、あるいは衛生センターがどうなるのかが示されない限り納得しないと思う。私は５～６年前、当時の富岡前市長へ質問書を提出し、３回ほど衛生センターについて議論した。その際、アクアピア２については 2024 年度に始動しますよ、工事が始まりますよとの話だったが、あっという間に 2024 年になったが跡形もない状況だ。それと同時に話があったのが、農村公園のある場所に衛生センターを持ってきて、今トイレのある場所にアクアピア２を持ってくるという提案の話があった。そのことも全く動きがない状況だ。大里広域が今なにをやっているのか、全く情報が入ってこないという、地元自治会が置いてけぼりにされている非常に残念な状況だ。

（市）

→別府荘については、建築から５３年が経過し、中の設備が老朽化してしまっている状況を何度か説明させていただいております。そのため、個別施設計画の中では大規模修繕を行わず、令和６年度を以って廃止するという方針に向けて動いていたところです。２月の説明会の際に、みなさまからの御意見を賜り、１年間の廃止の延長を決定させていただきました。実際アクアピア２の計画が具体的になる話があった中で、ここ最近に来て進展が不透明になってきたというご指摘をいただいたところです。こちらにつきましては、担当部局の都市整備部に確認中ですが、なかなか明確にお答えできる回答がない状況です。現在はそこまでの報告しかできません。申し訳ありません。

（住）

大里広域の焼却施設は、作り直すという話は聞いたがそれと一緒にアクアピア２もうまく運べるのではないか。予算もあるだろうが、前から話の出ていることなので、地域の皆さんは期待しているところだと思うが。

（市）

→令和１２年４月供用開始ということで、新衛生センターの計画がございます。アクアピア２も同時期に供用開始の計画があり、それに向けた事務を進めているところです。

（住）

今の回答だと、令和１２年４月にアクアピア２が開館するのか？どうなのだ？

（市）
→先ほどの説明の補足をさせていただきます。現在、令和１２年４月の供用開始ということで、熊谷衛生センターの計画を進めているところです。衛生センターの余熱を利用して、アクアピア２については本日資料をお配りしましたが、熊谷さくら運動公園にアクアピアがございます。それと同じような、プールやトレーニングジムがある施設というイメージで進めて行きたいと考えています。余熱を利用したプールなどのある施設というイメージの想定のため、衛生センターの建て替えと同時期に計画の方は進めて行くこととなっております。

（住）
開館が令和１２年になることについて、我々自治会に対して説明があったか？なかったと記憶しているが。
（市）
→衛生センターの説明のときに、そのようなことだとお伝えさせていただきました。

（住）
それはいつの話だ。

（市）
→令和４年８月７日の説明会においてです。議事録にそのような説明をしているという記載がございます。また議会の一般質問の際にも、そのようなお答えをさせていただいております。

（住）
令和１２年まではアクアピア２は建たないということだ。

（市）
→誠に申し訳ありませんが、どうしても衛生センターが稼働しないと、その余熱を利用する施設となりますので、そのようなことになってしまいます。

（住）
このような答えられない会議を永遠と繰り返しても、今までの話が堂々巡りになるので、ひとつの進行の提案だが、懇談会形式にしていただけないか。そのほうがざっくばらんに、言いたいことが言えると思うが、そのなかで質問もさせていただきたい。

今回の説明会で色々とルールを決めていただいたが、どんな計画であったとしても、衛生

センターの進展が見込めない限り、ちっとも進まないということでしょう。令和１２年にアクアピア２ができるという話も絵にかいた餅にしかならない。今からたった７年しか時間はない。そこにその焼却施設ができて、稼働して、それに付随する温水プール等々ができるとは思えない。そうなってくると体育館にしても、体育館の代替施設がアクアピアになるのでしょうから、そういうような根本の位置がどうなっているのか。衛生センターがいつできるのか、執行部あるいは市会議員としてどのように考えでいるのかを教えていただけないか。そうでないと話が一向に進まない。

（住）

前回と今回で色々なお話が出ているが、個人の意見というのはなかなか難しく、未来の見通しがしっかりしていれば、すんなりいくのかという感覚だ。執行部も議員も一緒で、苦しい説明会だと感じている。私も令和６年にはできていたであろうという中で、変わった段階での説明と、それを知らない方も今回の説明会にいらしていると思うので、過去の経緯から、将来、令和１２年に向けての一連の流れ・変遷の経緯等を説明いただけると嬉しく思う。個人的な意見だが、アクアピアが延期になったことで（別府荘と体育館は違うかもしれないが、）別府荘の機能をアクアピア２に入れるという計画だと思うが、別府荘が先に無くなり、間が５～６年空くというところに皆さんは不安を感じてらっしゃるのだと思うので、切り替えのところまで伸ばせないのかなと思った。少しずつでも修繕をして、当初の計画では切り替えができるところまで施設を維持する方向で考えていたはずなので、そこは私も思っていたところだ。

体育館の跡地の話についても、皆様からも意見があったが除草作業が大変になってくるということで、その先はしっかり意見を聞いていただきたい。さすがに代わりに莫大な費用をかけて体育館を建て替えるというのは、ちょっと無茶があるとの感覚だ。子どもたちがスポーツを楽しめ、そこまで管理の負担がかからないようなものを考えていただけたら十分ではないかと思う。

（市）

→アクアピア２の整備計画について、当初の計画では単体で２０２４年までに整備をする予定となっておりました。当初は、現在のように余熱を利用してということではありませんが、周辺に大里広域市町村圏組合の新ごみ焼却施設の整備があり、余熱の利用を行うということで、計画が変更になったという経緯がございます。

（住）

当初単体でアクアピア２を計画していたという話は初めてだ。なんで後から色々と話が出てくるのか。よく理解できない。単体でどういじる予定だったのか。

（市）
→個別施設計画というのは、設置する場所について明確にしているものと明確にしていないものがございます。アクアピア２については設置場所を明確にしていない施設のため、（計画当初は）余熱の利用の計画もございませんでしたので、今の衛生センターに隣接する場所でという縛りもありませんでした。

（住）
温水プールというのが前提にあったので、おそらく余熱利用は前提にあったのではないか。
（市）
→現在計画しているアクアピア３、４では余熱利用は計画しておりませんので、おそらく２についても計画上は余熱利用を謳っていなかったのではないかという認識です。

（住）
予定地が別府地区に決まったというのは富岡市長のときに議論をした。３つの候補地があって、そこで当時あったのが我々の方でトレードオフをして、アクアピア２といういろいろな設備の整った施設を想定していたが、そこで今回、単体施設だという話が出て、当初の話と全く変わってしまっている。農村公園のところとトイレの場所にという設計図を昔見せられた記憶があるが、あれは生きているのか。懇談会なので以降の議事録はなしで。

（市）
→只今ご提案がございましたので、我々の用意した説明会・懇談会は一旦締めさせていただきたいと存じますが、市の（スポーツタウン推進課、長寿いきがい課）両担当から説明させていただきました方針で進めさせていただくということでよろしいでしょうか。

（住）
→体育館は令和７年度で閉めますよということで我々が了承したということか。了解ということは絶対にありえない。説明をしたということについてはお聞きしたが、それをしたから了解した、わかりましたということについては違うと思う。
今回の説明会でみなさんが様々な意見をお持ちだということが分かったと思う。それを持ち帰って、市側がどういう提案ができるのか考えるということだ。これだけの人数に説明をして、方針について了承したということはあり得ない。

（市）

→ご意見を持ち帰り検討の参考にさせていただきます。

（住）
体育館の解体について、別府荘は５３年、体育館は５０年ということでお聞きしたが、体育館は３年新しいと思うが、別府荘は１年の延長ができて、体育館は１年延長できないのか。ただ老朽化老朽化というばかりで、そういった提案はないのか。

（市）
→体育館については耐用年数を超過していることに加え、体育をする施設ということで壁にボールをぶつけた跡があったり、床がでこぼこになり破損個所もございます。その辺の状況を考慮し廃止とさせていただいております。

（住）
細かなことだが、体育館資料のつくり方について、意見に出ていた稼働率や利用者数といった数値について、把握しているのであれば資料に記載するべきではないか。
どの程度の人に影響が出るのかは、大きなポイントとなってくるかと思う。
また、代替施設で江南体育館があるとなっているが、アクセスの問題などが出てくると思うので、その辺を丁寧に対応していただく必要があると思う。

（市）
→資料のつくり方についてご意見承りました。ご指摘いただきました情報につきましては、ホームページ等で公開していく予定ですが、利用率等の情報も盛り込んでいきたいと思います。
既存の利用団体についてご質問をいただきましたが、別府地区で利用いただいている団体は２団体、そのほかの市内の区域や市外の団体・利用者の方たちもいらっしゃるということで代替え施設を紹介させていただいております。利用団体に対しましては、代替え施設の案内と本日の説明会の開催について、スポーツ協会からもご案内させていただいております。また、体育館の入り口にも掲示物にてお知らせをさせていただいているところです。

（住）
体育館の建て替えや大規模修繕は費用面から難しいということだが、跡地の活用については、子どもたちがスポーツをする施設ということで、更地のままにするのではなく熊谷市民が利用できる施設、人工芝を敷いて雑草が伸びないようにしたり、屋根を付けたり、防球ネットを張ったりなど夜間照明をつけるなど、市の管理する予約システムできちんと利用予約の出来る施設にしていただきたい。

（市）
→別府体育館は、現在の学校体育館より小さくできています。バレーボールコートが１面取れないような大きさです。隣が公民館で、様々な方に利用いただいていることから、防球ネットなどの御意見も参考に検討させていただきたいと思います。
スポーツ施設を作るという意見については、管理人などの人件費も必要となりハードルが高くなるという面もありますが、いずれにしても検討させていただきます。

（住）
籠原体育館もシステムで予約がとれるはずなので、同様にできるはずでは。

（市）
→お子様については小中学校の体育館のご利用もご検討ください。

（住）
別府体育館を１２～１３年来利用しているが、今聞いていたら壁にボールが当たると壊れるとはどういうことか。

（市）
→フットサルでご利用の方がいらっしゃるということでした。

（住）
フットサルをする利用者ばかりではないのだから、そんなに壊れるほどではないでしょう。
同じ所に当てれば穴が開くかもしれないが、そんな理由で紙切れ１枚で３月３１日に閉館しますとそれだけだ。利用者１人１人に電話やＦＡＸで知らせるというお知らせがあってしかるべきだ。

（市）
→スポーツ協会を通じて呼びかけを行ってまいります。
耐震の問題もあり、地震や台風の際に危険である点も考慮すべきと考えております。

（住）
そんなことを言いだしたらきりがない。

（市）
おっしゃる通りです。

では一旦締めさせていただきます。

以下フリートーク

７　閉会あいさつ

（市）

本日はお忙しいなか、また、大変暑いなかお集まりいただきありがとうございました。本日いただきましたご意見やご感想を踏まえまして、今後の施設運営等に生かしてまいりたいと思います。長時間にわたりご参加いただき、ありがとうございました。

まだまだ暑い日が続きますのでくれぐれも熱中症には気を付けていただくようお願い申し上げます。また、お帰りの際は、忘れ物のないようお願い申し上げ、説明会閉会にあたってのあいさつとさせていただきます。

皆さまお疲れ様でした。

以上をもちまして、別府体育館の廃止と老人福祉センター別府荘住民説明会を終了いたします。本日は、ありがとうございました。